

# 美山 特 養 ホーム ユニット 特 養

8月	7月	6月	月	
			介護度	利用者数
0	0	0	1	1
0	1	0	2	2
0	0	3	3	3
2	0	0	4	4
0	1	0	5	5
2	2	3	計	1
0	0	0	1	2
0	0	1	3	3
1	0	2	4	4
0	0	1	5	5
1	0	4	計	計

美山特養ホームでは、入居者様の日々の生活が、より豊かになることを願い、レクリエーションに力をいれています。  
その一部をご紹介します



(風船バレーボール)



(体操)

上の写真は、入居者様と職員が風船バレーをしているところです。入居者様の楽しそうな表情が印象的です。  
下の写真は、入居者様と体操をしているところです。大きく胸を広げ

り、縮めたりできる範囲で身体を動かしています。これからも入居者様に楽しんで頂けるようなレクリエーションを考え、提供させていただきたいと考えています。

## 美山短期入所 サービスセンター 美山短期ユニット

8月	7月	6月	月	
			利用者数	利用率
15人	17人	15人	15人	41%
179日	139日	185日	延日数	32%
41%	32%	44%	利用率	44%
1人	1人	0人	要支援	1人
0人	1人	1人	介護度1	1人
7人	7人	4人	介護度2	7人
2人	1人	4人	介護度3	2人
4人	6人	3人	介護度4	4人
1人	1人	3人	介護度5	1人
15人	17人	15人	合計	15人

今年の夏は全国各地で猛暑となりました。経験したことのない夏を過ごして来ましたが、施設の中は空調が完備していると思います。  
夏の花を植えようと取組んでいます。素人なので、思う様に育ちませんが、けなげに葉を広げ、つるを伸ばし咲こうとする花達に励まされる毎日です。トマトも実りました。



## 美山居宅支援センター

平成30年6月〜8月迄のケアプラン作成数を報告致します。

6月	45件
7月	46件
8月	43件

### 「研修報告」

6月7日「切れ目のない終末療養支援とは」をテーマにした三浦市立病院での公開講座へ参加致しましたのでご報告します。

疼痛・呼吸苦等を訴える末期癌患者とその家族に向けて在宅診療の介入時期についての意思決定支援に関する事例を通して参加者で意見を交換しました。強引にはできない、ペースが合わない等の振り返りがありました。

死を支える場面は生を支える場面であると踏まえすと、言わないでいる事の奥にある、患者・家族が気づいていない「言えないでいる」ことに私は気づくべきであり、引き出して聴くべきである、そのような援助技術がよりよく生きる支援になっていくと学習しました。

エンドオブライフケアに臨む際には、意思決定支援を行える援助者になれるよう今後も努力を重ねてまいります。

(文責・松崎)

## 美山通所介護 サービスセンター

活動報告状況

8月	7月	6月	月	
			延利用人数	1日平均人数
242人	248人	238人	延日数	242人
20日	22日	21日	1日平均人数	20日
12.1人	11.9人	11.8人	要支援1	7人
7人	9人	8人	要支援2	36人
36人	37人	38人	要介護1	66人
66人	64人	62人	要介護2	73人
73人	71人	67人	要介護3	50人
50人	52人	49人	要介護4	14人
14人	14人	13人	要介護5	0人
0人	1人	1人	計	242人
242人	248人	238人	計	248人

6月から8月までの活動状況を報告させていただきます。

6月 手作りおやつ

(クリームあんみつ)  
七夕飾りつけ

7月 七夕

夏祭り(施設行事)

8月 手作りおやつ

(かき氷)



美山通所介護サービスセンターでは、心身の機能向上を目的とした多彩なプログラムの提供をはじめ、社交流や社会参加の機会をお手伝いさせていただきます。ご利用者様に有意義な時間を過ごしていただいております。

ご利用者様がレク活動にて作った俳句をご紹介します。

○「秋深く 虫の声聞く なごやかさ」

N・K

○「亡き夫に 問いつ答つ 彼岸月」

F・I